

# 平成26年度第16回県政参画電子アンケート 『「地方創生」に対するアンケート』調査結果

## 1 調査概要

- ・テーマ：「地方創生」に対するアンケート
- ・期間：平成26年12月19日(金) ～ 平成27年1月6日(火) 12:00まで
- ・対象：県政参画電子アンケート会員
- ・回答：409名/488名(83.8%) (※回答者数は重複回答者除く)

## 2 アンケートの調査目的

現在、国において「まち・ひと・しごと創生本部」が設置され、人口減少の克服と、地方創生に向けて50年後に1億人程度の人口規模を維持することを目標として2020年を目処とした総合戦略の策定作業が進められています。

今後、地方においても総合戦略を策定する中で、本県も平成27年度中に鳥取県版の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少の克服と地方創生に向けた対策を実施していくこととしています。

そこで、今後の人口減少・地方創生対策を行うにあたって、総合戦略を策定する上での方向性を検討するための資料とすることを目的として実施するものです。ご協力をよろしくお願いいたします。

(問6) 参考：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」⇒  
[http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/6houkoku/houkoku\\_3.pdf](http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/6houkoku/houkoku_3.pdf)

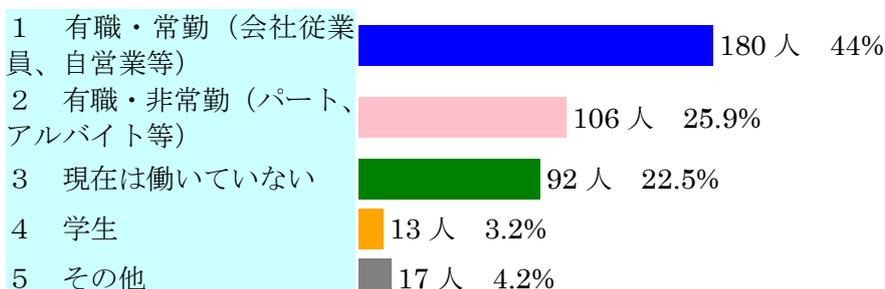
(問1) あなたの性別をお答えください。



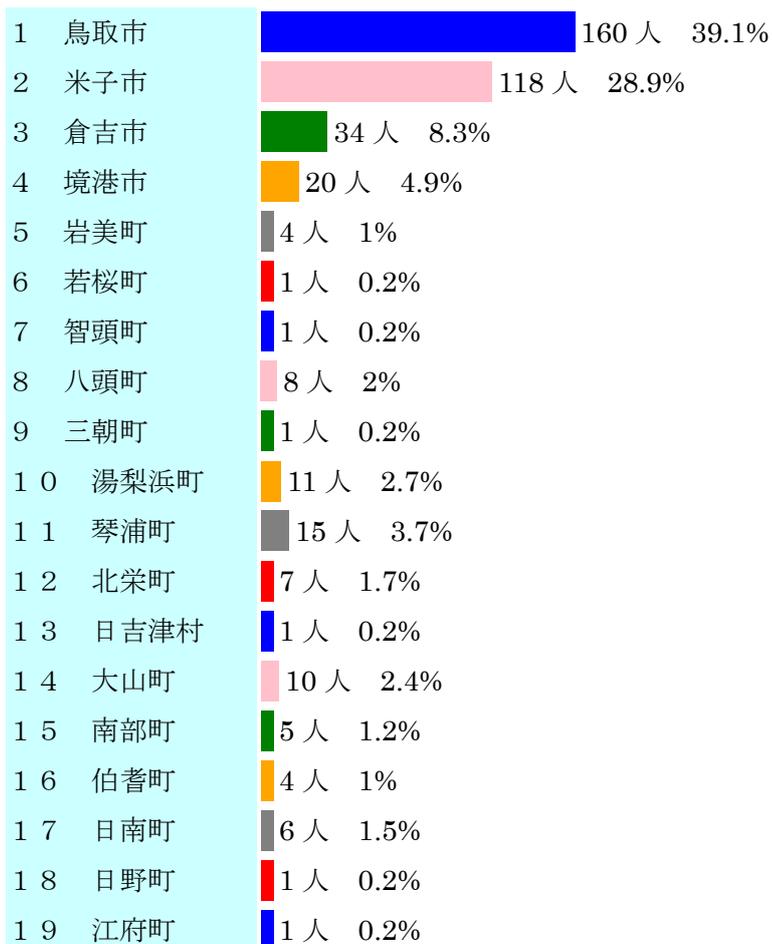
(問2) あなたの年齢をお答えください。



(問3) あなたの職業をお答えください。



(問4) あなたのお住まいの市町村をお答えください。



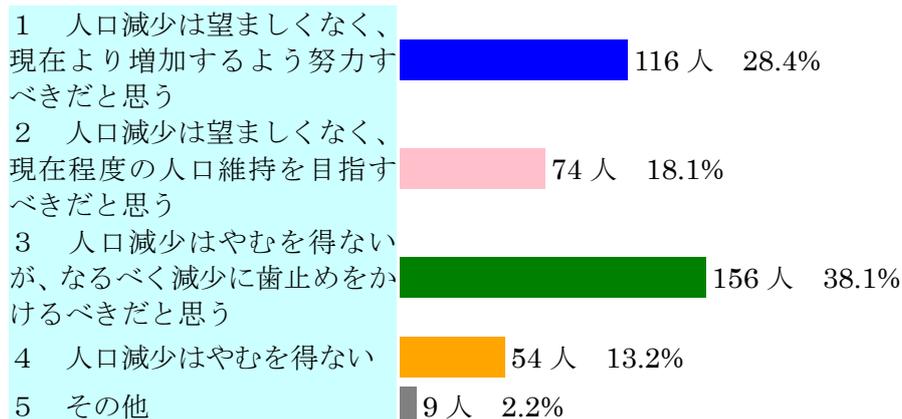
(問5) あなたは鳥取県に通算で何年住んでいますか。



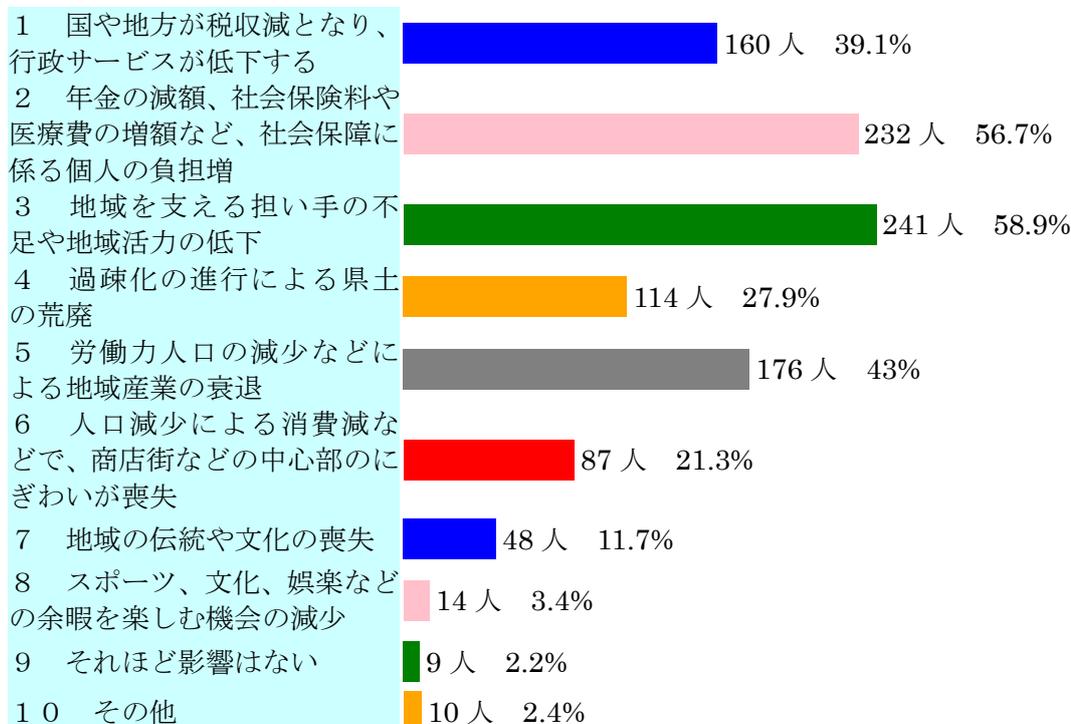
(問6) 鳥取県の人口は現在約57万人ですが、2040年には約44万人に減少するとの国立社会保障・人口問題研究所の推計結果が公表されています。あなたはこの推計結果を知っていましたか。



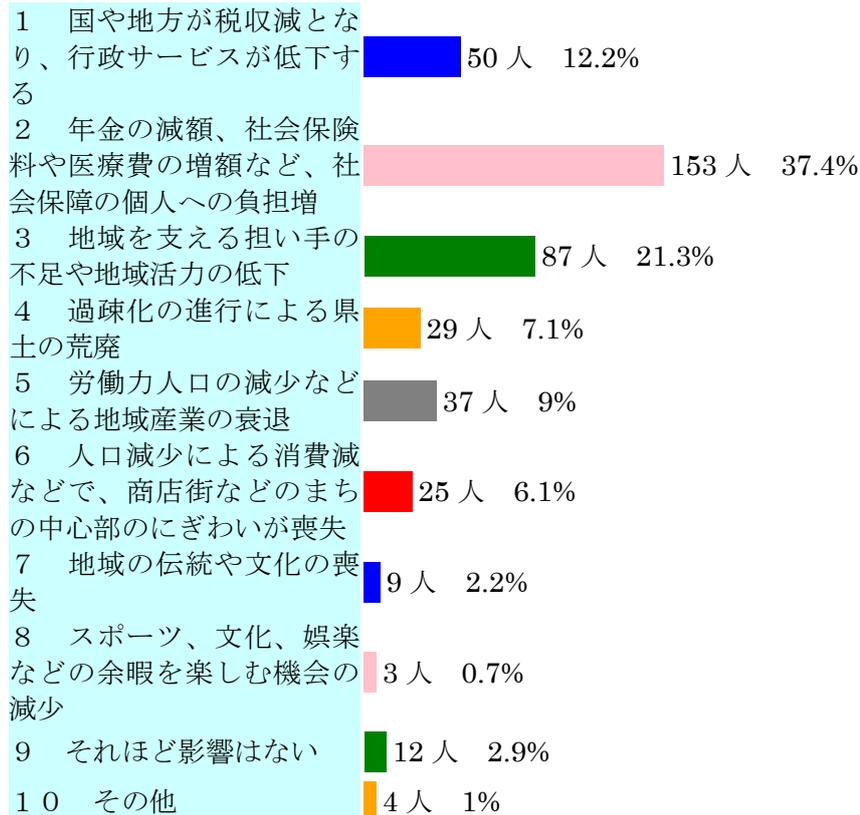
(問7) 鳥取県の人口が減少していくことについてあなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。



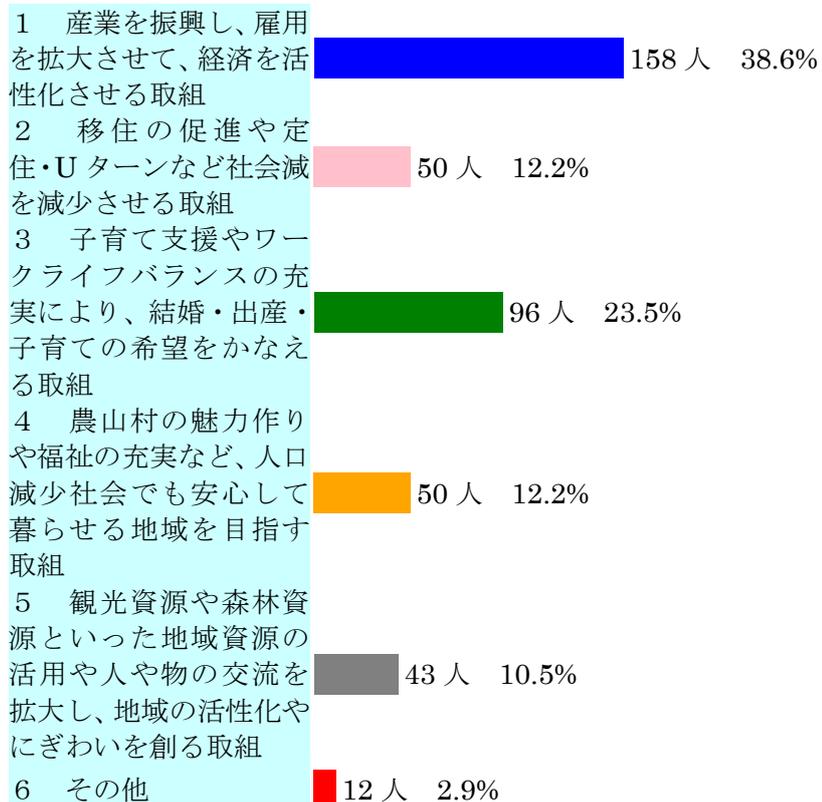
(問8) 人口減少が進行していった場合に生じる社会への影響について、次のうちからあなたが影響が大きいと考えること及び不安に感じることを3つ以内で選んでください。



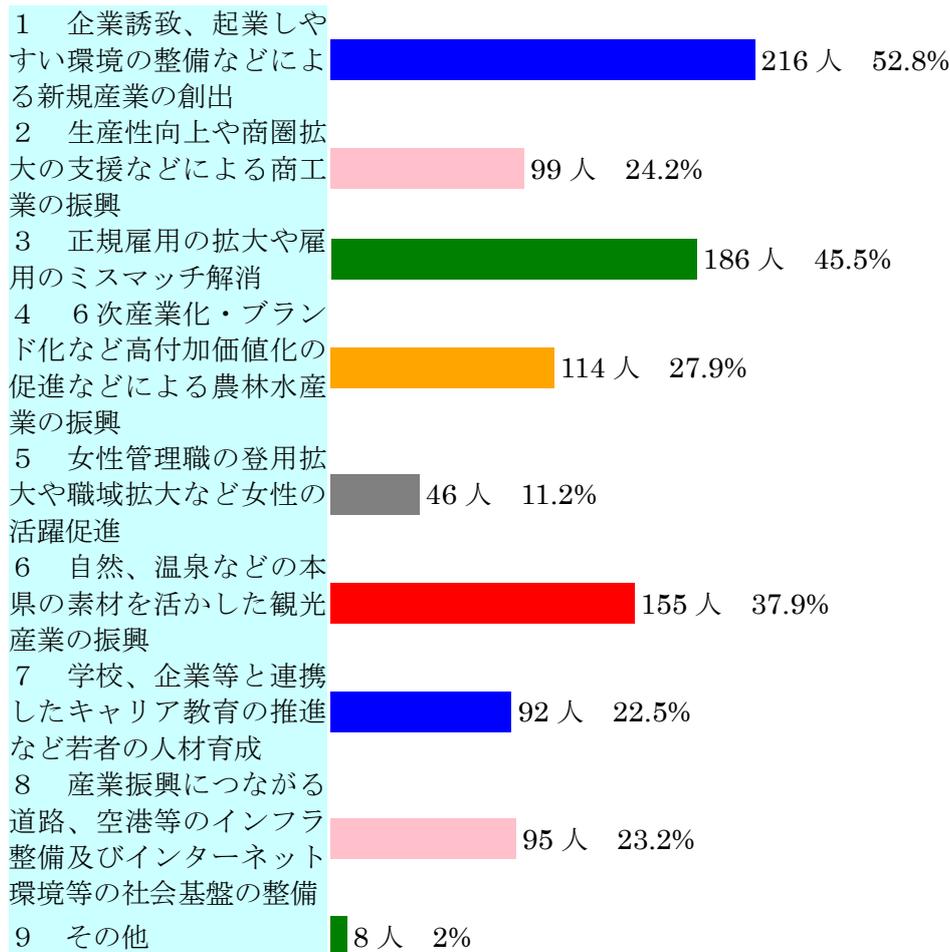
(問9) 問8の項目の中であなたが特に影響が大きいと考えること及び不安に感じることについて1つ選んでください。



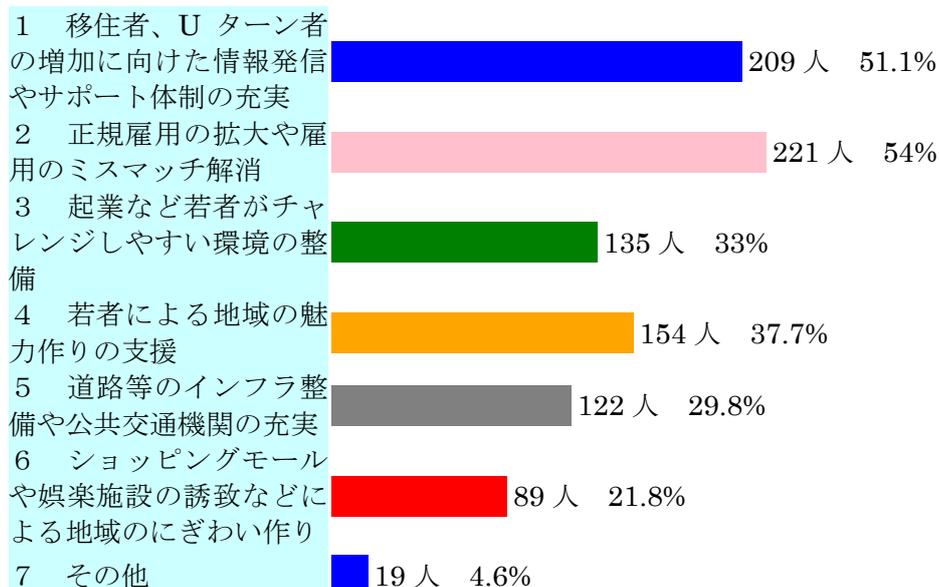
(問10) 人口減少を克服し活力ある社会を目指して、鳥取県が今後取り組むべきことについて、最も重視すべきことは何だと思えますか。次の中から1つ選んでください。



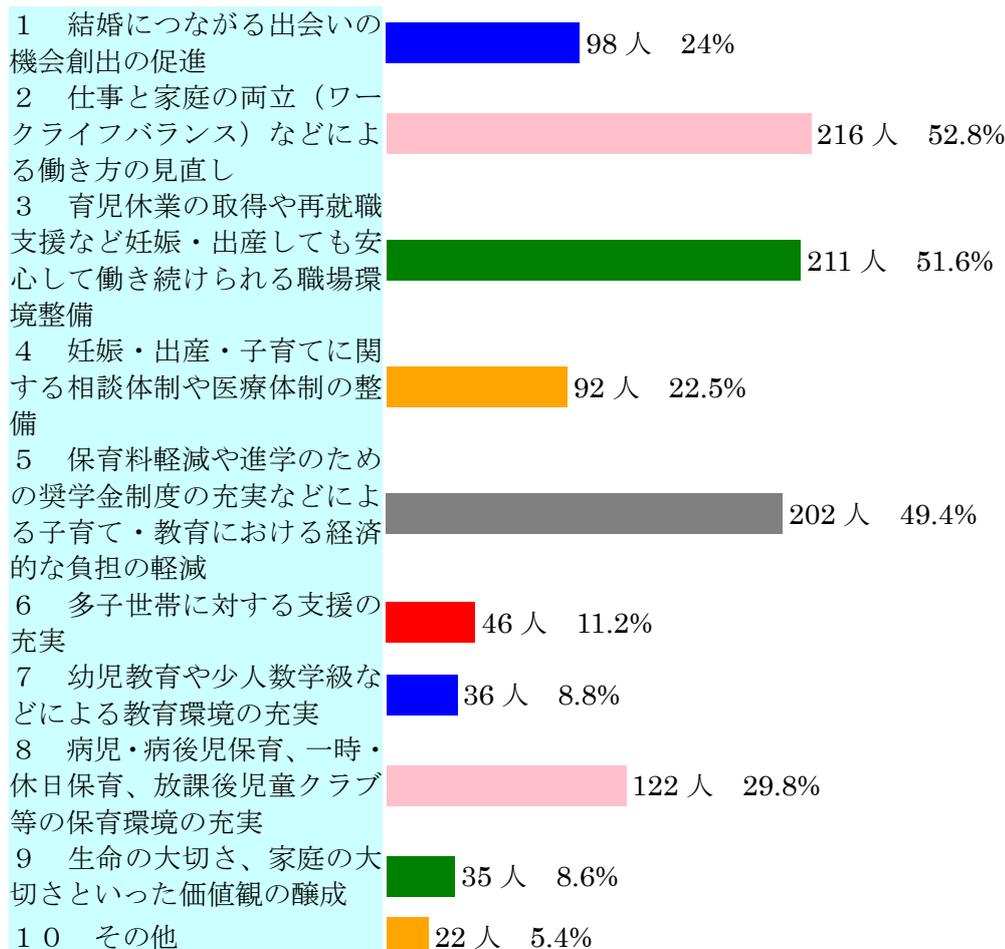
(問11) 鳥取県がこれから地域経済の活性化を行う際に、どういった取組に力を入れるべきだとお考えになりますか。次の中から3つ以内で選んでください。



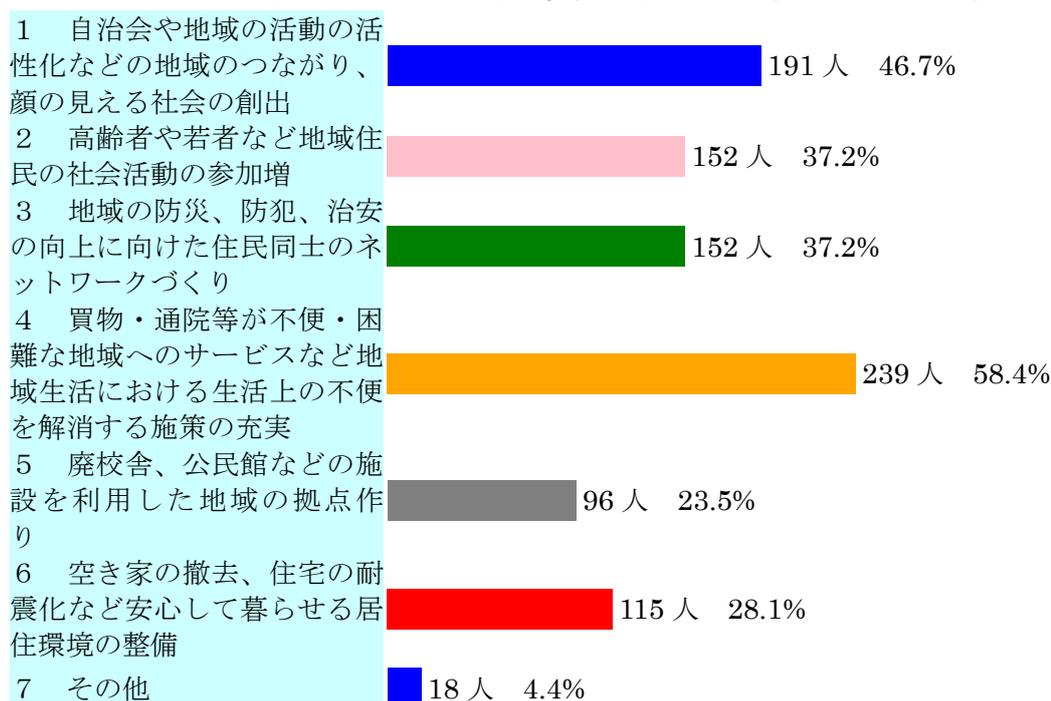
(問12) 鳥取県がこれから社会減の減少に向けた取組を行う際に、どういった取組に力を入れるべきだとお考えになりますか。次の中から3つ以内で選んでお答えください。



(問13) 鳥取県がこれから少子化に歯止めをかけるため、こういった取組に力を入れるべきだとお考えになりますか。次の中から3つ以内で選んでお答えください。



(問14) 鳥取県がこれから人口減の中でも安心して暮らせる地域づくりを行う際に、こういった取組に力を入れるべきだとお考えになりますか。次の中から3つ以内で選んでお答えください。



(問15) 鳥取県がこれから地域の活性化、にぎわいが創出される社会目指した取組を行う際に、どういった取組に力を入れるべきだとお考えになりますか。次の中から3つ以内で選んでお答えください。

